

2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月11日

上場会社名 センコン物流株式会社
 コード番号 9051 URL <http://www.senkon.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 賢二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 柴崎 敏明

TEL 022-382-6127

四半期報告書提出予定日 2021年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	4,053	13.0	207	16.0	219	26.1	138	36.5
2021年3月期第1四半期	3,586	12.3	178	52.4	173	41.8	101	111.1

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 139百万円 (14.4%) 2021年3月期第1四半期 121百万円 (159.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	26.87	26.71
2021年3月期第1四半期	19.46	19.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	18,664	4,732	24.3
2021年3月期	18,173	4,652	24.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 4,542百万円 2021年3月期 4,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		5.00		10.00	15.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	9.5	350	10.0	340	9.6	200	7.5	38.70
通期	17,100	6.4	720	4.0	700	12.3	400	12.6	77.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	5,651,000 株	2021年3月期	5,651,000 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	490,739 株	2021年3月期	482,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	5,166,680 株	2021年3月期1Q	5,224,492 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化するなか、緊急事態宣言の再発令やまん延防止等重点措置の適用に伴う経済活動の制限に加え、半導体不足及び原油価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のなかで当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りながら、従業員の健康と安全を最優先に、引き続き各事業分野において社会環境等の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びCS（顧客満足）活動を展開するとともに、継続した3PL（企業物流の包括的受託）事業、アウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業及びトランクルーム事業の拡張に向けた取り組みに注力しながら、ロシアや中国向け食品等の輸出拡大など、事業の伸長に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は、運送事業及び倉庫事業においてアウトソーシング事業、フォワーディング事業、トランクルーム事業ならびに食品・米穀等での受注高が増加したことに加え、乗用車販売事業においては新車及び中古車販売台数の増加とサービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことなどにより、4,053百万円（対前年同四半期比113.0%）となりました。利益面におきましては、増収効果などにより、営業利益は207百万円（対前年同四半期比116.0%）、経常利益は219百万円（対前年同四半期比126.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は138百万円（対前年同四半期比136.5%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、18,664百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.4%増加し、6,500百万円となりました。これは、現金及び預金が592百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、12,163百万円となりました。これは、有形固定資産が22百万円減少したことなどによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、13,931百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、6,794百万円となりました。これは、短期借入金が197百万円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.6%増加し、7,137百万円となりました。これは、長期借入金が654百万円増加したことなどによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、4,732百万円となりました。これは、利益剰余金が87百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、修正が必要とされる場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,963,341	3,556,285
受取手形及び営業未収入金	1,835,880	1,712,538
商品	876,167	896,340
貯蔵品	12,630	17,800
その他	350,997	357,027
貸倒引当金	△39,691	△39,681
流動資産合計	5,999,325	6,500,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,757,407	2,781,070
機械装置及び運搬具（純額）	1,755,474	1,693,839
土地	5,200,702	5,201,902
建設仮勘定	142,849	143,025
その他（純額）	337,436	351,111
有形固定資産合計	10,193,869	10,170,949
無形固定資産	56,756	53,726
投資その他の資産		
その他	2,614,252	2,645,388
貸倒引当金	△691,193	△706,239
投資その他の資産合計	1,923,059	1,939,149
固定資産合計	12,173,685	12,163,825
資産合計	18,173,010	18,664,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,611,174	1,529,147
短期借入金	1,235,764	1,038,337
1年内返済予定の長期借入金	2,226,607	2,400,813
リース債務	233,830	232,211
未払法人税等	172,174	96,269
賞与引当金	117,585	192,021
役員賞与引当金	17,000	-
災害損失引当金	24,842	2,558
その他	1,367,433	1,302,736
流動負債合計	7,006,411	6,794,093
固定負債		
長期借入金	5,309,235	5,963,295
リース債務	581,064	552,186
役員退職慰労引当金	188,710	192,118
退職給付に係る負債	217,476	225,350
資産除去債務	41,724	41,805
その他	176,202	163,111
固定負債合計	6,514,412	7,137,867
負債合計	13,520,824	13,931,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,186,771	1,186,567
利益剰余金	2,325,007	2,412,131
自己株式	△335,742	△342,786
株主資本合計	4,438,772	4,518,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,473	25,311
為替換算調整勘定	1,963	1,509
退職給付に係る調整累計額	△106	△3,070
その他の包括利益累計額合計	25,330	23,750
新株予約権	8,822	8,656
非支配株主持分	179,260	181,119
純資産合計	4,652,185	4,732,175
負債純資産合計	18,173,010	18,664,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
営業収益	3,586,090	4,053,878
営業原価	2,906,873	3,336,393
営業総利益	679,216	717,484
販売費及び一般管理費	500,732	510,370
営業利益	178,483	207,113
営業外収益		
受取利息	3,388	2,828
受取配当金	4,498	4,471
受取保険金	328	5,280
投資有価証券売却益	9,380	-
為替差益	169	470
その他	4,140	17,088
営業外収益合計	21,906	30,139
営業外費用		
支払利息	16,890	15,330
投資有価証券売却損	956	-
持分法による投資損失	146	-
その他	8,506	2,574
営業外費用合計	26,500	17,905
経常利益	173,890	219,347
特別利益		
固定資産売却益	539	1,359
貸倒引当金戻入額	-	2,568
災害損失引当金戻入額	-	2,038
その他	-	165
特別利益合計	539	6,132
特別損失		
固定資産除却損	475	963
貸倒引当金繰入額	-	17,615
その他	-	0
特別損失合計	475	18,579
税金等調整前四半期純利益	173,954	206,901
法人税、住民税及び事業税	53,957	87,469
過年度法人税等	21,238	-
法人税等調整額	△2,197	△21,236
法人税等合計	72,997	66,233
四半期純利益	100,956	140,667
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△714	1,858
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,670	138,809

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	100,956	140,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,601	1,837
為替換算調整勘定	△162	△453
退職給付に係る調整額	△152	△2,964
持分法適用会社に対する持分相当額	△680	-
その他の包括利益合計	20,606	△1,580
四半期包括利益	121,563	139,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,277	137,229
非支配株主に係る四半期包括利益	△714	1,858

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。